

ELECOM



CR-UK2

ソフトウェアユーザーズガイド

はじめに

このたびは USB キー CR-UK2 をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
本ソフトウェアユーザーズガイドでは、CR-UK2 を利用した機能の説明や利用方法について説明しています。
あらかじめクイックセットアップを参照して、USB キーのドライバと G-Lock のインストールとシリアル番号の入力を行い、USB キーが利用できる状態にしたうえでお読みください。

シリアル番号とパスワードは忘れないようにしてください

ドライバのインストール時に入力したシリアル番号と設定したパスワードは忘れないようにしてください。
同じ製品 (USB キー) であっても、シリアル番号とパスワードが異なる場合、G-Lock は異なる USB キーであると判断します。そのため、ロック機能が有効中の場合は、新しい USB キーを購入してもロックが解除できません。

もくじ

はじめに	1
もくじ	2
USBキーで使えるPCロック機能とは？	3
シリアル番号とパスワードは忘れないようにしてください	3
G-Lockを操作するには、Administrator権限が必要です	3
PCロック機能を使う	4
G-Lockのバージョンを表示する	6
合鍵をつくるには	7
G-Lockをアンインストールする	8
こまったときは	9

USB キーで使える PC ロック機能とは？

USB キー CRE-UK2 では、PC ロック機能が使えます。

USB キーをパソコンから取り外すとすぐにスクリーンセーバーが起動し、何も操作を受け付けません。再び USB キーをパソコンに接続すると、スクリーンセーバーが解除されます。

PC ロックを有効にし、さらに USB キーを接続していない状態でパソコンを起動すると、パソコン起動後すぐにスクリーンセーバーが起動します。



USB キーを設定するときは、Administrator の権限を持つユーザーでログインしてください。

シリアル番号とパスワードは忘れないようにしてください

ドライバのインストール時に入力したシリアル番号と設定したパスワードは忘れないようにしてください。

同じ製品(USB キー)であっても、シリアル番号とパスワードが異なる場合、G-Lock は異なる USB キーであると判断します。そのため、ロック機能が有効中の場合は、新しい USB キーを購入してもロックが解除できません。

USB キーをなくしてしまったり、合鍵を作ることで複数の人数で USB キーを有効にしたいときなど、同じ機能を持つ USB キーを複製できます。USB キーを複製するにはシリアル番号とパスワードが必要です。必ず忘れないようにしてください。

USB キーを複製する方法については、「合鍵をつくるには」を参照してください。



シリアル番号やパスワードをメモした場合、メモした内容を第 3 者に知られないようにしてください。シリアル番号とパスワードを知られてしまうと、知らない間に合鍵を作製されてしまいます。

G-Lock を操作するには、Administrator 権限が必要です

G-Lock を操作するには、Administrator 権限を持ったユーザーでパソコンにログインしておく必要があります。

Administrator とは...

Administrator とは、アドミニストレータと読み、パソコンの管理者(権限)のことを指します。

パソコンのファイルを削除したり、新しい周辺機器をパソコンに追加するときにドライバをインストールするなど、さまざまな権限が付与されています。

Administrator 以外の制限された権限が設定されているユーザーでは、G-Lock が操作できないことはもちろん、周辺機器のインストールができません。G-Lock を操作するには、Administrator 権限を持ったユーザーでパソコンにログインしておく必要があります。



日常的に操作するユーザーを Administrator 権限を持つユーザーに設定しておくと、使用するパソコンに対して、制限なくいつでもどのようにでも設定変更が可能になります。便利なのですが、離席中に第 3 者がパソコンを操作して悪用するなどのリスクが発生します。

PC ロック機能を使う

USB キーをパソコンから取り外したときに、パソコンをスクリーンセーバーにして操作を受け付けなくして他人の操作を防ぎます。

USB キーをパソコンに接続するまではスクリーンセーバーが解除されません。パソコンから離れるときに USB キーを抜いておくと、離席中知らないうちにパソコンを操作される危険がありません。また、表示するスクリーンセーバーを選択できるため、表示中の画面をのぞき見されることもありません。

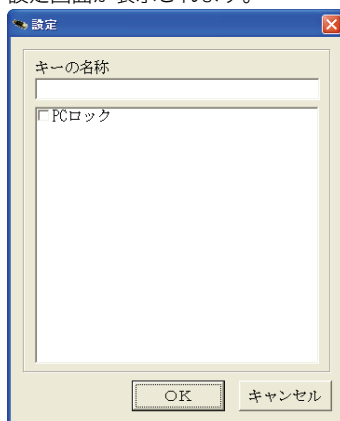


Windows®XP/2000 の場合は、管理者(Administrator)権限を持つユーザアカウントでWindowsにログオンしてください。

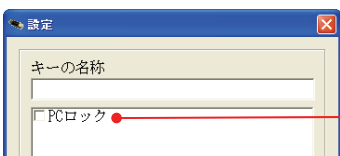
- 1 本製品をパソコンのUSBポートに接続します。
- 2 タスクトレイに表示されているG-Lockアイコンをダブルクリックします。
G-Lock が表示されます。



- 3  ボタンをクリックします。
設定画面が表示されます。



- 4 「PCロック」チェックボックスをチェックします。



PC ロックの機能を有効にします。

PC ロック

USB キーをパソコンから取り外すとすぐにスクリーンセーバーが起動し、何も操作を受け付けません。再び USB キーをパソコンに接続すると、スクリーンセーバーが解除されます。PC ロックを有効にし、さらに USB キーを接続していない状態でパソコンを起動すると、パソコン起動後すぐにスクリーンセーバーが起動します。

- 5  ボタンをクリックします。
手順 2 の画面に戻ります。

- 6** **適用** ボタンをクリックします。
G-Lock の画面が閉じ、設定を有効にします。



- ・ PC ロック機能を有効にした場合で、USB キーを接続せずにパソコンを起動すると、起動後はすぐにスクリーンセーバーの状態になります。
- ・ スクリーンセーバーの種類は、コントロールパネルにある画面のプロパティのスクリーンセーバータブで変更できます。



WindowsXP のスクリーンセーバー設定例

G-Lock のバージョンを表示する

G-Lock のバージョンを表示します。



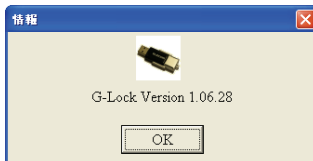
Windows®XP/2000 の場合は、管理者(Administrator)権限を持つユーザアカウントでWindowsにログオンしてください。

- 1 本製品をパソコンのUSBポートに接続します。
- 2 タスクトレイに表示されているG-Lockアイコンをダブルクリックします。
G-Lock が表示されます。



- 3  ボタンをクリックします。
情報画面が表示されます。

- 4 バージョン情報を確認できます。

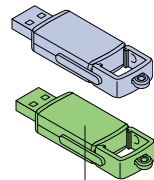


- 5  ボタンをクリックします。
情報画面を閉じ、手順 2 の画面に戻ります。

- 6  ボタンをクリックします。
G-Lock の画面が閉じます。

合鍵をつくるには

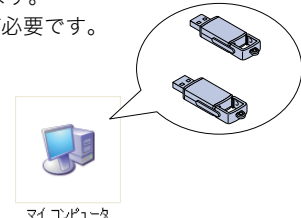
USB キーをなくしてしまったり、合鍵を作ることで複数の人数で USB キーを有効にしたいときなど、同じ機能を持つ USB キーを複製できます。
USB キーを複製するにはシリアル番号とパスワードが必要です。



後から購入した USB キー



ドライバインストール完了時に以前のシリアル番号・パスワードを入力



マイ コンピュータ

G-Lock は同じ USB キーと認識します

1 マスターキー(合鍵のための複製元となるキー)用のシリアル番号およびパスワードを用意します。

2 新しいUSBキーを購入します。



一度もパソコンへインストールされたことのない、新しい USB キーが必要です。KeyID は、一度入力すると変更できません。必ず KeyID を入力していない USB キーをご用意ください。

3 PCロック機能が有効になっている場合であれば、設定を解除し、Windowsを終了します。



マスターキーをパソコンから取り外していても、パソコンが使用できる状態にしてください。

4 マスターキーをパソコンから取り外します。

5 手順 2 で購入した新しいUSBキーをパソコンに接続し、Windowsを起動します。



Windows®XP/2000 の場合は、管理者(Administrator)権限を持つユーザアカウントでWindowsにログインしてください。

6 本製品添付のクイックセットアップガイドを参照して、手順 2 で購入した新しいUSBキーのドライバをインストールします。

7 シリアル番号の入力画面が表示されます。手順 1 で用意したマスターキー(合鍵のための複製元となるキー)用のシリアル番号およびパスワードを入力します。



手順 2 で購入した新しい USB キーに添付しているシリアル番号は使用しません。

8 OKボタンをクリックします。

これで、USB キーの合鍵が作成できました

G-Lock をアンインストールする

G-Lock をアンインストールする方法について説明しています。



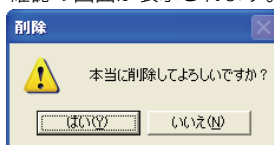
使用するパソコンにネットワーク経由でログインするドメインユーザーについて、G-Lock をインストールできますが、アンインストールはできません。

G-Lock をアンインストールするときは、ネットワーク経由ではなく、アンインストールするパソコンを管理者が直接操作してください。

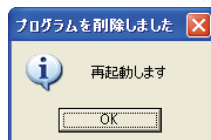
- 1 パソコンにUSBキーを接続します。
- 2 WindowsXPをお使いの場合は「スタート」-「コントロールパネル」の順に選択します。WindowsXP以外の場合は「スタート」-「設定」-「コントロールパネル」の順に選択します。
コントロールパネルが表示されます。
- 3 「プログラムの追加と削除」をクリック (WindowsXP以外の場合はダブルクリック) します。
プログラムの追加と削除が表示されます。



- 4 リストから「G-Lock」を選択し、**変更と削除** ボタンをクリックします。
確認の画面が表示されます。



- 5、**はい(Y)** ボタンをクリックします。
アンインストールを実行します。



- 6 **OK** ボタンをクリックします。
パソコンが再起動します。

これで、G-Lock をアンインストールできました。

こまったときは

USB キーをご利用になるときのよくある質問についてまとめています。

USB キーをなくしてしまいました。

新しい USB キーをご購入いただき、以前の USB キーのシリアル番号とパスワードを使用してください。詳しくは、「合鍵をつくるには」を参照してください。



USB キーを紛失してしまったときの用心のためにも、シリアル番号とパスワードは忘れないようにしてください。また、シリアル番号やパスワードをメモした場合、メモした内容を第 3 者に知られないようにしてください。

(以前の USB キーで使用していた)パスワードを忘れてしまった場合、新しい USB キーは、以前の USB キーとして複製できますか？

いいえ、以前の USB キーのシリアル番号やパスワードを忘れてしまった場合は、USB キーを複製できません。

インストールしたときと異なる USB ポートに接続すると、インストール画面が表示されてしまいます。

USB の仕様により、同じパソコンでも違う USB ポートに USB キーを初めて接続したときは、USB キーのインストール画面が表示されてしまいます。

あらかじめ USB キーを管理・設定する方がパソコンのすべての USB ポートに USB キーを接続し、認識させておくことをおすすめします。

パスワードを入力せず、シリアル番号だけで USB キーを使用できますか？

はい、使用できます。パスワードを忘れてしまう心配があるときはシリアル番号だけでも運用できます。セキュリティのためにも、シリアル番号とパスワードの両方を使用して運用することをおすすめします。

インストール終了後、USB キーが使用できません。

正しくドライバをインストールできたか確認してください。

わからない場合は、一度アンインストールを実行して、再度インストールしてください。

正しい USB キーを接続しているにもかかわらず、PC ロック機能を有効にしてパソコンを再起動すると、パソコンがロックされてしまいました。

USB ハブに USB キーを接続していませんか？ USB ハブではなく、パソコンの USB ポートに直接接続して使用してください。

パソコンの USB ポートに USB キーを接続して、Windows を再起動してください。

USB キーのインストールが完了しているパソコンに USB キーを接続しましたが、USB キーのパスワードやシリアル番号の入力が要求されません。どうしてですか？

USB キーのパスワードやシリアル番号の情報は、USB キーに保存されます。このため一度設定したパスワードやシリアル番号はパソコンが変わっても再度入力を要求されることはありません。

他のパソコンで USB キーは使えますか？

はい、使用できます。使いたいパソコンにドライバと G-Lock をインストールしてください。

USB キー CR-UK2
ソフトウェアユーザーズガイド
発行 エレコム株式会社
2005 年 10 月 20 日 第 1 版
©2005 ELECOM Corporation. All rights reserved.
